





## ■通知パネルを開く

ステータスバーにアイコンが表示されている場合は、ステータスバーを下へドラッグして通知パネルを開き、表示アイコンの内容を確認できます。

## ■ マナーモードを設定する

着信音量を0に設定します。本FOMA端末では、マナーモード設定中でも着信音、操作音、各種通知音以外の音（動画再生、音楽再生、アラームなど）は、消音されませんのでご注意ください。

- ⓐ** を1秒以上押す
- 【マナーモード】** をタップする

## ■ 機内モードを設定する

電話、インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

- ⓐ** を1秒以上押す
- 【機内モード】** をタップする

# 電話

## 電話をかける

- ホーム画面で**【電話】**をタップする
- 電話番号を入力して、[発信]**をタップする
  - 電話番号の入力を間違えた場合は、**✕**をタップして消すことができます。
- 通話を終了するには、[通話終了]**をタップする



## ■ 緊急電話をかける

FOMA端末が電波の届く範囲内にあるときは、緊急電話番号の110番（警察）、119番（消防と救急）、118番（海上保安庁）を入力して電話をかけることができます。

## ■ 通話音量を変える

- 通話中に  を押して調節する

## 電話を受ける

- 着信時に （左）を （右）へドラッグする
  - 画面ロック中、キーロック中でもアイコンが表示され、同様の操作で応答できます。



- 着信時に （右）を （左）へドラッグすると、着信を拒否できます。







- 通話を終了するには、**【通話終了】**をタップする

## ■ 通話を保留する

- 通話中に **[■]**を押して、**【保留】**をタップする
- 解除するときは、**【保留解除】**をタップする

## 通話履歴を表示する

通話履歴には、不在着信（）、音声着信（）、およびダイヤル発信（）が時系列で一覧表示されます。一覧の右端の  をタップして電話をかけることができます。

- ホーム画面で**【電話】**をタップする
- 画面下部の**【通話履歴】**をタップする
  - 通話履歴の一覧が表示されます。
  - 履歴の名前をタップすると、連絡先の確認やメッセージ（SMS）の送信などを行うことができます。

## 電話帳

連絡先一覧画面では、登録内容に応じた情報を表示・利用できます。

- 表示する連絡先の条件を設定
- 連絡先検索フィールド
- 新しい連絡先の追加
- 自分の電話番号
- 連絡先に登録された名前
- 名前を五十音順、アルファベット順などで検索するバー
- Google トーク（チャット）のオンライン状況
- ソーシャルネットワークサービス（SNS）のステータス更新情報
- 画面切替（電話/通話履歴/連絡先/お気に入り）





# メール／インターネット

## Eメール

「Eメール」アプリを利用すると、一般のISP（プロバイダ）が提供するPOP3やIMAPIに対応したEメールアカウントまたはExchange Active Syncアカウントを設定して、Eメールを送受信できます。spモードをご契約いただいている場合は、「spモードメール」アプリを利用して、iモードのメールアドレス（@docomo.ne.jp）でEメールの送受信ができます。また、Googleアカウントを設定している場合は、「Gmail」アプリをご利用になれます。

## ■ Eメールを送信する

- ホーム画面で  ▶ **【Eメール】** / **[spモードメール]** / **[Gmail]** をタップする
  - 各メールの受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、次の操作が必要です。
    - Eメールの場合は、画面上部に表示される**【新規作成】**をタップします。
    - spモードメールの場合は、**【新規メール】**をタップします。
    - Gmailの場合は、**[■]**を押して**【新規作成】**をタップします。
- メールの作成が終わったら**【送信】**をタップする。
  - Gmailの場合は、画面上部の  をタップして送信します。


### ◇お知らせ

- Eメールアカウントを設定していない場合は、Eメールセットアップウィザードが表示され、画面の指示に従って設定します。複数のEメールアカウントを設定することができます。

## メッセージ（SMS）


「メッセージ」アプリでは、相手の電話番号を宛先にして、全角最大70文字（半角英数字で160文字）までのメッセージを送受信できます。

## ■ メッセージ（SMS）を作成・送信する

- ホーム画面で  ▶ **【メッセージ】**をタップする
- 【新規作成】**をタップする
- 【宛先を追加】**をタップし、連絡先の一覧から送信する相手**をタップする**
- 【メッセージを作成】**欄をタップして、メール本文を入力する
- 【送信】**をタップする

## ■ 受信したメッセージ（SMS）を読む

メッセージ（SMS）を受信すると、ステータスバーに  が表示されます。

- ホーム画面で  ▶ **【メッセージ】**をタップする
- 相手先のリストから**読みたい相手をタップする**
  - 受信メッセージが表示されます。

## ブラウザ

ブラウザを使ってインターネットへ接続します。インターネットへ接続するためのプロバイダ（ISP）やアクセスポイントなどの登録・設定は、通常使う接続先（spモード）があらかじめ設定されています。

- spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、iモードと同じメールアドレス（@docomo.ne.jp）を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。spモードをお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

## ■ インターネットに接続する

- ホーム画面で**【ブラウザ】**をタップする
  - ブラウザが起動すると、お買い上げ時のホームページに設定されているドコモマーケットのウェブページが表示されます。
  - ウェブページ表示中に **[■]**を押すと、最大で8つのウィンドウを開くことができるなど、便利な機能を利用できます。

## Wi-Fiネットワークに接続する

Wi-Fi機能を利用すると、自宅、社内ネットワーク、公衆無線LANサービスなどの無線アクセスポイントに接続できます。

- ホーム画面で **[■]**を押し、**【設定】** ▶ **【無線とネットワーク】** ▶ **【Wi-Fi設定】**をタップする
  - Wi-Fi設定画面が表示されます。
- 【Wi-Fi】**に**チェック**を入れる
  - 自動的に利用可能なWi-Fiネットワークをスキャンして、一覧を表示します。
- 接続したいWi-Fiネットワークを**タップする**
  - セキュリティ保護されているネットワークを選択した場合、パスワードを入力して「接続」をタップします。

# サポート

## オプション・関連機器のご紹介

本FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせたことで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。また、オプションの詳細については、各機器の取扱説明書などをご覧ください。

- リアカバー SO14**
- 電池パック SO05**
- ACアダプターブル SO02**
- FOMA 補助充電アダプタ O2\***
- キャリングケース O2**

※本FOMA端末を充電するには、microUSBケーブルが必要です。

## 故障かな？と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

### ■ 電源

<b>FOMA端末の電源が入らない</b>	
• 電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.5
• 電池切れになっていませんか。	P.6

### ■ 充電

<b>充電ができない（通知LEDが点灯しない、電池アイコンが充電中に変わらない）</b>	
• 電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.5
• ACアダプターケーブルの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。	P.6
• ACアダプターケーブルとFOMA端末が正しくセットされていますか。	P.6
• 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、FOMA端末の温度が上昇しない場合があります。その場合は、FOMA端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。	—

### ■ 端末操作

<b>操作中・充電中に熱くなる</b>	
• 通話中に、電波環境や通話時間によっては受話口周辺が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。	—
• 操作中や充電中、また、充電しながら動画撮影などを長時間行った場合などには、FOMA端末や電池パック、ACアダプターケーブルが熱くなる場合がありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。	—

### 電池の使用時間が短い

- 圏外状態で長い時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回の使用時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

### 電源断・再起動が起きる

- 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。

### 本体上のキーを押しても動作しない


- 画面ロックを設定していませんか。

### 14

<b>ドコモUIMカードが認識されない</b>	
• ドコモUIMカードを正しい向きで挿入していますか。	P.5

<b>時計がずれる</b>	
• 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。ネットワーク自動設定が設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。	—

### ■ 通話

<b>ダイヤルボタンを押しても発信できない</b>	
• SIMカードロックを設定していませんか。	—
• 機内モードを設定していませんか。	P.14
<b>通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）</b>	
• 電源を入れ直すか、電池またはドコモUIMカードを入れ直してください。	P.5 P.7
• 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は  を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。	—
• 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。	—

## エラーメッセージ

## ■ 通信サービスなし

- サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。
- ドコモUIMカードが正しく機能していません。ドコモUIMカードを別の端末に挿入してください。機能するのであれば、問題の原因は本FOMA端末にあると考えられます。この場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。ドコモUIMカードを抜き差しすることで改善する可能性があります。

## ■ メモリ不足です

空き容量がありません。次の操作で不要なアプリケーションを削除して容量を確保してください。

- ホーム画面で **[■]**を押して、**【設定】** ▶ **【アプリケーション】** ▶ **【アプリケーションの管理】**をタップします。削除したいアプリケーションをタップして、**【アンインストール】** ▶ **[OK]**をタップします。

# 保証とアフターサービス

## 保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくとき、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめのの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA端末の故障・修理やその他お取り扱いによって連絡先などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、連絡先などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いいたします。

## アフターサービスについて

## ■ 調子が悪い場合は

- 修理を依頼される前に、本書または本FOMA端末用アプリケーションの「取扱説明書」の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。それでも調子がよくないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

## ■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### ● 保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様の取り扱い不良（液晶・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

### ● 以下の場合は、修理できないことがあります。

- 故障取扱窓口にて水濡れと判断した場合（例：水濡れシールが反応している場合）
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（microUSB接続端子・ヘッドセット接続端子・HDMI接続端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  - 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

### ● 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

### ● 部品の保有期間は

FOMA端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年間で基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書表紙の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

## ■ お願い

- FOMA端末および付属品の改造はおやめください。**
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
    - 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
    - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- FOMA端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。**銘版シールには、技術基準を満たす証明書役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意ください。
- 各種機能の設定や積算通話時間などの情報は、FOMA 端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださいようお願いいたします。**
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。**
- FOMA 端末の下記の箇所に磁気が発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。**使用箇所：スピーカ、受話口部
- FOMA 端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、FOMA端末の状態によって修理できないことがあります。**

## ■ メモリダイヤル（連絡先機能）およびダウンロード情報などについて

FOMA 端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様のFOMA 端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

### 24

### 22

### 23

### 24

### 25

### 26

- 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
- お客様が購入されたFOMA端末に故障が発生した場合は、ご購後にはドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。